

土木学会選奨土木遺産(木関連・土木学会木材工学委員会調査)

No.	年度	対象構造物	所在地	竣工年	受賞理由	写真	分類
1	2002	田丸橋	愛媛県内子町	昭和18年	木製方杖形式の杉皮葺き屋根付き橋		木橋
2	2004	野辺地防雪原林	青森県野辺地町	明治26年	日本鉄道線の防雪対策として植栽された、わが国最初の防雪林。自然資源の有効利用による希少な土木遺産である。		防雪林
3	2005	宗谷線剣淵・士別間鉄道防雪林	北海道剣淵町	昭和17年	過湿泥炭地に土壌改良法を取り入れた鉄道防雪林植栽技術を確立し、宗谷線のみならずその後の道内各路線の安定輸送に寄与した。		防雪林
4	2006	札幌本道赤松並木	北海道七飯町、函館市	明治7年～明治10年	わが国最初の本格的な西洋式馬車道「札幌本道」完成の際に移植された赤松の並木道。日本近代道路史と北海道農業開拓史における歴史遺産。		道路
5	2009	奥州街道の一里塚群	岩手県盛岡市ほか	岩手県慶長9年以降、青森県慶安2年から承応元年ごろ	奥州街道の一里塚群は東北地方における近世以降の交通の礎となり、国内産業並びに地域の交流や文化の向上発展を支えた貴重な遺産		道路
6	2011	道庁正門前木塊舗装・銀杏並木	北海道札幌市	大正13年(1924年)・大正14年(1925年)	札幌で最初に整備された近代街路で当時の道路設計を今に伝える現存最古の木塊舗装と並木であり札幌を代表する道路景観です。		道路
7		木曾川河跡湖(トンボ池)の聖牛	岐阜県羽島郡笠松町	大正13年～昭和13年(1924年～1938年)	水制工の構造や設置状況が往事の姿のまま詳細に観察でき、治水技術の理解のためには非常に貴重な土木遺産です。		治水
8	2014	羽村取水堰(投渡堰)	東京都羽村市	1909(明治42)年	羽村取水堰(投渡堰)は「江戸の発展を支えた歴史的価値の高い施設であることに加え、設置当時の投渡しの技術が現在まで継承されている貴重な土木遺産」であります。		治水
9	2019	上津屋橋	京都府八幡市～久世郡久御山町	1953(昭和28)年	上津屋橋は、わが国で屈指の大規模な木造流れ橋で、コスト縮減を図りつつ風情ある景観を保つ取り組みが続けられている優れた土木遺産です。(土木学会木材工学委員会から推薦)		橋
10	2020	表参道ケヤキ並木道(赤坂杉並線)	東京都渋谷区神宮前1丁目～港区北青山3丁目	1921(大正10)年	表参道ケヤキ並木道(赤坂杉並線)は、1921年に明治神宮の参道として整備され、ケヤキ並木を備えた広幅員街路のモデルとなった土木遺産であります。		並木道
11	2021	花峯橋	宮崎県日南市	1929(昭和4)年	花峯橋は、現存する希少な木造方杖式の道路橋のひとつで、当時の我が国における木造橋建設技術を今に伝える貴重な土木遺産です。		橋

土木学会選奨土木遺産集計

回	年度	選定数	木関連選定数
1	2000	10	0
2	2001	10	0
3	2002	15	1
4	2003	17	0
5	2004	17	1
6	2005	20	1
7	2006	25	1
8	2007	23	0
9	2008	23	0
10	2009	25	1
11	2010	27	0
12	2011	22	2
13	2012	25	0
14	2013	21	0
15	2014	22	1
16	2015	21	0
17	2016	24	0
18	2017	23	0
19	2018	24	0
20	2019	28	1
21	2020	26	1
22	2021	25	1
23	2022	23	0
	計	496	11

木関連の割合(%) 2.2
 毎年の平均選定数(件) 21.6